

サービス規約

ご利用ご希望の方は、下記の内容をご確認、同意の上、先にお進みください。

第1条（目的）

本規約は「新生ジャパン投資」が提供する情報サービス「ネット会員」(以下当サービスと呼ぶ)を利用する第3条所定の会員(以下会員と呼ぶ)の規定を定めることを目的とします。

第2条（本規約の範囲及び変更）

1. 当サービスを通じて随時会員に対して通知する諸規定は、本規定の一部を構成するものとし、会員はこれを承諾したものとします。
2. 当サービスは、会員に事前の通知を行うことなく本規約を変更することができ、会員はこれを承諾したものとします。

第3条（会員及び利用の承認）

1. 本規約を承認の上、当サービスへの利用を申し込み、当サービスが承認した方を会員とします。又、当サービスが別途定める方法で当サービスの利用を受付、メールでの入金確認のご連絡をもって、会員と当サービスとの間で本規約を内容とする当サービスの利用契約が成立するものとします。
2. 申し込みを承認するのに支障があると当サービスが判断した場合、入会を承認しないことがあります。

第4条（入会の不承認及び承認の取消等）

当サービスは会員が以下の何れかの項目に該当する場合、入会を承認しない場合があります。又既に入会の承認を受けている場合でも、入会者が以下の何れかの項目に該当する場合、会員への事前の通知、催告なしに、当該会員につき当サービスの利用の一時的停止又は当サービスの会員資格の取消をすることができます。この場合、当該会員は、既に生じた当サービスの利用料金等については「当サービス」所定の方法で支払うものとし、また、「当サービス」に既に支払われた利用料金等については、払戻しの請求などは一切行うことができないものとします。尚、「当サービス」は承認しない理由を会員又は利用申込者へ明らかにしないことがあります。

- (1) 利用申込をした方が実在しない
- (2) 利用申込に虚偽の記載、誤記、又は記入漏れがある
- (3) 利用申込時に規約違反等により会員資格の停止処分中であり又は過去に規約違反等で当サービスの会員資格の取消処分を受けたことがある

- (4) 利用申込時に当サービスの利用料金の支払いを怠っているか過去に支払いを怠ったことがある
- (5) ID 又はパスワードを不正に使用した場合
- (6) 当サービスの情報等を漏洩した場合
- (7) 利用されている情報の改竄を行った場合
- (8) 当サービスの運営を妨害した場合
- (9) 当サービスの利用料金の支払いを延滞し又は支払いを拒否した場合
- (10) 場合本規約の何れかに違反した場合
- (11) その他「当サービス」が会員とすることを不相当と判断した

第5条（会員資格の有効期限）

第3条所定の会員が「当サービス」が別途定める方法で当サービスの利用を受付、メールでの入金確認のご連絡をもって、当サービスの会員資格が発生し、その日から契約の解除日まで有効とします。

第6条（変更の届け出）

会員は会員申し込み内容に変更があった場合、「当サービス」に遅滞なく、当サービスが別途定める方法で通知するものとします。尚、当該通知がされなかったことにより会員が不利益を被ったとしても、「当サービス」は会員に対し一切の責任を負わないものとします。

第7条（当サービスの内容等）

1. 「当サービス」は、「当サービス」の判断により、会員への事前の通知なく、当サービスにおいて会員に提供するサービスの内容の追加、変更、部分改廃等を行うことができ、会員はこれを承諾します。
2. 「当サービス」は当サービスにかかるシステムの保守点検及び不測の事態等の事由が発生した場合、会員への事前の通知なく、当サービスの提供を一時的に中断、停止することができ、会員はこれを承諾するものとします。
3. 前二項による当サービスの変更、停止等につき、「当サービス」は一切の責任を負わないものとします。尚、当サービスの変更、停止等がなされた場合には「当サービス」又は「当サービス」の委託した第三者を通じて通知します。

第8条（当サービスの利用料金等）

1. 当サービスの利用料金、算出方法及びその支払い方法等は本規約で定める場合を除き、「当サービス」が別途定める通りとします。
2. 当サービスの利用料金等は、会員の承諾なく相当な手段による事前通知により適宜改定されることがあります。料金規定を変更した場合には、当サービスの利用料金等は、変更後の料金規定によります。

3. 「当サービス」は会員により支払われた当サービスの利用料金が、規定の料金に満たない場合は当該会員に追加請求出来るものとし、もしその追加料金が支払われない場合には当該料金に見合う当サービスの会員資格の有効期限を変更できるものとします。

第9条 (ID 及びパスワードの管理)

1. 会員は、「当サービス」より貸与されたアクセスID等の管理、使用について一切の責任を持つものとします。

2. 「当サービス」は、会員アクセスID等の使用上の過誤、管理不十分又は第三者による不正使用等に起因して会員が損害を被った場合でも、当該損害につき一切責任を負わないものとします。この場合、会員による当サービスの利用がなされたものとし、会員は、第8条に定める当サービスの利用料金等の債務一切を「当サービス」に対し負担するものとします。

3. 「当サービス」が会員に貸与したアクセスID等は、申込時を行った名義者のみが利用できるものとし、会員以外の第三者に使用させたり、譲渡、貸与、名義変更、質入、相続したりすることなどはできません。

第10条(禁止行為)

登録者は、当サービスにおいて以下の行為をしてはならないものとします。「当サービス」は、会員が以下の項目で禁止されている行為を行った場合、その行為に関する責任は当該会員が負い、「当サービス」は一切の責任を負わないものとします。会員が以下の項目で禁止されている行為によって「当サービス」に損害を与えた場合、「当サービス」は会員に対して被った損害の賠償を会員に請求出来るものとします。

- (1) 公序良俗に反する行為、犯罪的行為その他法令に違反する行為
- (2) 他の会員または第三者に不利益を与えるような行為
- (3) 当サービスの運営を妨げ、或いは当サービスの信頼を毀損するような行為
- (4) 他の会員のアクセスID等を不正に使用すること
- (5) 他の会員又は第三者の著作権等の権利を侵害する行為
- (6) 他の会員又は第三者の財産、プライバシーを侵害する行為
- (7) 他の会員又は第三者を誹謗中傷するような行為
- (8) その他「当サービス」が不相当と判断した行為

第11条(責任の所存)

1. 投資の最終決定は会員自身の判断でなされ、「当サービス」はこの情報を利用しての投資判断から生じた会員の売買の損失又は利益について一切の責任を負わないものとします。
2. 「当サービス」のサーバー、ネットワーク機器、回線などの故障、停止、停電、天災、保守作業、当サービスの更新その他の理由により当サービスの提供の中断、遅延などが生じ、その結果、登録者が当サービスの利用不能による損害又は情報の滅失又は損壊等の損害を被った場合でも、「当サービス」は、一切責任を負わないものとします。
3. 会員が当サービスを利用することによって第三者に対して損害を与えた場合、会員は、自己の責任と費用負担において処理解決し、「当サービス」に損害を与えないものとします。
4. 会員が本規約に違反した行為又は不正もしくは違法な行為によって「当サービス」に損害を与えた場合、「当サービス」は、当該会員に対して相応の損害賠償の請求を行うことができるものとします。

第12条(解約)

1. 会員が当サービスの利用契約を解約する場合には、当サービスが別途定める方法で通知するものとします。なお、「当サービス」は既に受領した利用料金の払い戻し請求などは一切行うことができないものとします。
2. 会員資格は一身専属性のものとなります。「当サービス」は当該会員の死亡を知り得た時点を以って前項手続きがあったものとして取り扱います。

第13条(準拠法)

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては日本国憲法が適用されるものとします。

第14条(専属的合意管轄裁判所)

会員及び「当サービス」は、会員と「当サービス」の間で本規約につき訴訟の必要が生じた場合には、「当サービス」の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

尚、本規定は平成 20 年 4 月 1 日から実施するものとします。